

ステークホルダーとのかかわり

ほくほくフィナンシャルグループでは「お客さま」「地域社会・環境」「株主・投資家」「従業員」「行政・教育機関・業界団体」といった様々なステークホルダーの皆様とのかかわりを通じて、持続可能な社会の実現に向けて取り組んでまいります。



ほくほくフィナンシャルグループ ディスクロージャー・ポリシー

基本方針

株式会社ほくほくフィナンシャルグループ(以下、「当社」とする)および当社子会社、関連会社は、「広域地域金融グループとしてのネットワークと総合的な金融サービス機能を活用して、地域とお客様の繁栄に貢献し、ともに発展しつづけます」という経営理念のもと、株主・投資家、お客様、地域社会、従業員等あらゆるステークホルダーに対し、積極的な情報開示を行います。

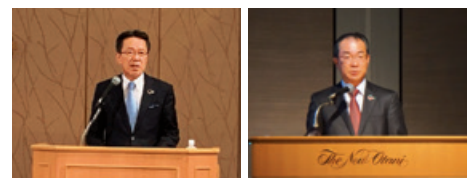
また、様々なコミュニケーション活動を通じてステークホルダーとの建設的な対話を行い、企業の透明性を一層高め、ステークホルダーとの信頼関係を維持・発展させていきます。

株主・投資家

ほくほくフィナンシャルグループでは、株主・投資家の皆様との対話の場を重視しております。

2019年度は、東京にて機関投資家向け会社説明会を、富山・金沢・札幌・旭川にて個人投資家向け会社説明会を開催し、当社グループの概要、業績および戦略等についてご説明をさせていただきました。

※2020年においては、コロナウイルス感染症拡大防止の観点より開催を見送りさせていただきました。



地域社会・環境

なんとの森づくり事業の協力参加

北陸銀行では、世界遺産「五箇山合掌造り」の屋根に使用する素材の茅不足改善を目的に2015年11月から開始されている本事業の趣旨に賛同するとともにSDGsの趣旨に沿った持続可能な社会の実現に向けて開始当初より参加協力しております。



どうぎんカーリングクラシックの開催

北海道銀行では、2015年より「どうぎんカーリングクラシック」をどうぎんカーリングスタジアムで開催しております。毎回、国内外から男女各チームが競い合い、熱戦が繰り広げられております。2019年からは、ワールドカーリングツアーに登録され、国際試合として定着してきております。



行政・教育機関・業界団体

北陸銀行・北海道銀行は、行政や教育機関、各種団体との連携を通じてコミュニケーションの強化を図り、地域のニーズと研究シーズとのマッチングや地域の金融リテラシーやSDGsリテラシーの向上に向けた教育を積極的に推進しております。

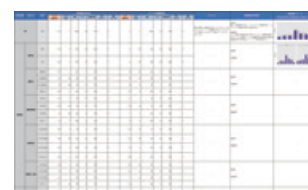
2019年度末においては、46の自治体、22の大学と連携を締結しております。



お客さま

北陸銀行、北海道銀行は、お客さまの声に真摯に耳を傾け、より良いサービスのご提供・商品のご案内に役立てるため、資産運用のお取引をいただいているお客さまへのアンケート調査を実施しております。アンケートについては、お客さまが企業のブランドや商品・担当者に高い関心を持ち、「知人やご家族にどの位勧めたいと思うか」を数字に表したNPS®(Net Promoter Score®)を活用しております。

2019年度は、2行ともに本アンケートに参加した地方銀行50行の平均を上回る評価をいただきました。



従業員

ほくほくヤングフォーラムの開催

北陸銀行および北海道銀行の連携強化および若手行員と経営陣との対話促進に向け、2014年より「ほくほくヤングフォーラム」を開催しております。第7回となる2019年度は、両行の若手行員21人が参加し、中期経営計画の柱の一つでもあるグループ総合力の発揮に向けて「ほくほく連携」、「グループ総合力の発揮」について議論し、理解を深めました。

